

2021年3月5日
マルコメ株式会社

社外初の「味噌アンバサダー」に 元ラグビー日本代表の廣瀬俊朗さんが就任。

廣瀬さんの社会課題解決プロジェクト 「TEAM FAIR PLAY」 初のコラボレーション企業として 発酵食品や大豆のお肉で地域課題解決にトライ！

マルコメ株式会社(本社:長野市、代表取締役社長:青木時男)は、味噌文化啓発のための社内認定資格「味噌アンバサダー」に、社外初の有資格者として元ラグビー日本代表の廣瀬俊朗さんを任命。また、廣瀬さんの社会課題解決プロジェクトにおける初のコラボレーション企業として、発酵食品や大豆のお肉で地域課題の解決に取り組む「TEAM FAIR PLAY with MARUKOME」を開始します。

マルコメ味噌アンバサダーとは

古くから味噌づくりが盛んな「発酵・長寿」の長野県に創業した当社は、味噌をはじめとする発酵食品の魅力を伝えていくために、社内認定資格として味噌の伝道師「味噌アンバサダー」を2017年1月からスタートしました。有資格者は営業や開発など職種に関わらず全国に在籍し、味噌の食べ比べ教室や手づくり教室などの食育活動の講師を務めています。今回、発酵食品に高い関心を持ち、社会課題の解決に向けたプロジェクト立ち上げを検討していた元ラグビー日本代表の廣瀬俊朗さんを社外初の味噌アンバサダーに任命しました。また、初のコラボレーション企業として、廣瀬さんとともに社会課題の解決に向けたプロジェクト「TEAM FAIR PLAY with MARUKOME」で協業します。

元ラグビー日本代表・廣瀬俊朗さんと社会課題解決にトライ

「TEAM FAIR PLAY with MARUKOME」は、味噌や糀甘酒をカジュアルに楽しむ文化を広めていくことで社会課題を解決していく活動です。当社は、社会課題をフェアプレーの精神で解決していこうという「TEAM FAIR PLAY」に賛同、ともに活動を推進します。現役時代に、野菜をたっぷり摂取することのできるみそ汁の魅力に気づいた廣瀬さん。第1弾として、規格外や豊作、イベントの中止など様々な理由で行き場の無くなった地域の野菜などを味噌や糀甘酒と組み合わせた栄養たっぷりのみそ汁やスムージーとして地域でアップサイクルしていく「栄養ゴロゴロ FAIR PLAY みそ汁・糀甘酒」の取り組みを開始していく予定です。また、取り組みに先立って廣瀬さんと弊社代表の青木時男が互いの思いを語り合う動画「TEAM FAIR PLAY×マルコメで地域課題解決にトライ！」を3月5日に公開しました。

[マルコメ公式チャンネル]

<https://youtu.be/1y363GiUcSo>



1981年生まれ、大阪府吹田市出身
1986年 吹田ラグビースクール通い始める
1988年 豊中市立北緑丘小学校 入学
1994年 豊中市立第14中学校 入学
1997年 大阪府立北野高校 入学
2000年 慶應義塾大学理工学部 入学
2004年 東芝ブレイブルーパス 入団
各チームだけでなく、高校日本代表や日本代表でも主将を務める
代表キャップ数(日本代表として試合に出た数)は28
2015年 ラグビーワールドカップイングランド大会メンバーで歴史的な勝利を収める
2016年 ラグビー引退 ビジネス・ブレイクスルー大学院 入学
2017年 東芝ブレイブルーパスコーチを2年間務める
2019年 (株)東芝 退社

現在、スポーツボランティア協会代表理事
認定NPO法人 Dooooooooo 理事
一般社団法人 キャプテン塾 代表理事
一般社団法人 慶應ラグビー倶楽部 理事
株式会社HIRAKU 代表取締役

「TEAM FAIR PLAY ステートメント」

フェアプレイで社会をより良く。私たちの思いはここに
あります。ルールを守り、他者を尊重し、チームのために
ベストを尽くすこと。スポーツにおけるこの姿勢で社会に
貢献していきたい。人の身体と心。地域の暮らし。そして、
動物や自然環境。あらゆるものにフェアな暮らしを実現して
いくために。大人も子どもも一緒になって熱く楽しく汗を
かいて。日本だけでなく世界にも目を向けて。
TEAM FAIR PLAY、始めませんか。ひとつ、
ひとつ、できることを。わたしと、あなたから。



画像データは、マルコメオフィシャルサイト>ニュース>ニュースリリース内の「画像のみダウンロード」ボタンから取得できます。

報道関係者様
からの
お問合せ先

マルコメ株式会社
マーケティング部
広報宣伝課 其田、多和

お問い合わせフォーム

お客様
からの
お問合せ先

マルコメお客様相談室
0120-85-5420
月～金 9:00～17:00
(土・日・祝日・お盆・年末年始を除く)